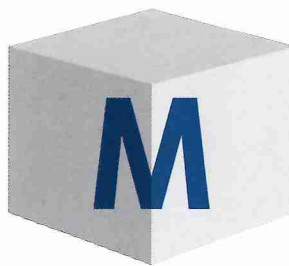


MADE in TOWAKO

「もの」をつくり「こころ」をつくり「未来」をつくる

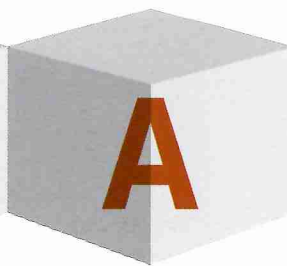


青森県立十和田工業高等学校



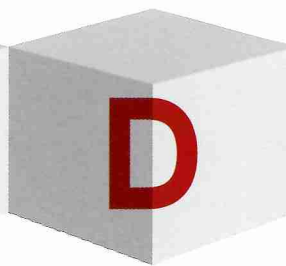
Mechanical
&Energy
Engineering

機械・エネルギー科



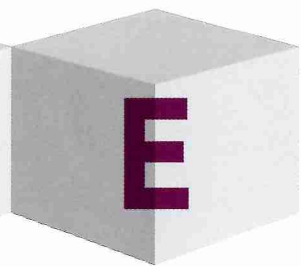
Architecture

建築科



Digital

電子科



Electrical
Engineering

電気科

～「夢」実現に向けて架け橋となる～

機械技術は、ものづくりの基本となります。
本科では機械に関する設計・製図・機構・最新の加工技術・機械材料の性質等を学習します。実習では、金属材料（鉄やアルミなど）を、切る・削る・溶かす・接合する等の作業を通して基本的な技術を身に付けます。

また、エネルギーに関する実験や、環境問題などいろいろなことを学び、ものづくりの「スペシャリスト」を目指すことができます。

取得可能な資格

- 危険物取扱者乙種
- 技能検定
(機械系保全作業)
- 技能検定(機械検査作業)
- 技能検定(普通旋盤作業)



- 機械製図検定
- 基礎製図検定
- パソコン利用技術検定
- 計算技術検定 等

機械・エネルギー科

～未来を創る、夢を形に～

住宅、ショッピングセンター、学校、病院、体育館などの様々な建築物があります。建築科では建築物を住みやすくするための建物の構造や設計、デザインなどの基礎知識を学習します。

また、CAD製図やトータルステーションを使用した測量、木材加工技術、建築整備などについても幅広く知識や技術を身に付けることができます。

取得可能な資格

- 2級建築施工管理技術検定
(一次)
- 建築CAD検定
- 初級CAD検定
- 計算技術検定



- 技能検定(建築大工)
- パソコン利用技術検定
- トレース技能検定
- 危険物取扱者乙種 等

建築科

～快適な生活は電子技術が作る～

私たちの身の周りには、テレビ、スマートフォン、コンピュータなど便利な家電製品があり、快適な生活が送られるようになりました。これは電子技術の発展によるものです。

電子科では、これらの分野に対応するために、電気・電子の基礎的な知識や技術に加えて、情報を伝達するための知識や技術なども幅広く学びます。

取得可能な資格

- 工事担任者(総合通信、第二級デジタル通信)
- 第二種電気工事士
- 危険物取扱者乙種
- 陸上・海上特殊無線技士
(2級)



- 技能検定3級
(電子機器組立て作業)
- ITパスポート
- 情報技術検定
- パソコン利用技術検定 等

電子科

～ライフラインの安全を守る～

電気はわたしたちの生活に欠かすことのできないエネルギーです。あらゆる産業の基盤であり生命線です。電気を正しく理解し、応用できる技術者になるための学習や、各種資格取得に力を入れています。

さらに、社会のICT化に伴い、コンピュータに関連した授業や実習を通して、基礎を学びます。

取得可能な資格

- 第三種電気主任技術者
- 第一種電気工事士
- 第二種電気工事士



- 2級電気工事施工管理
技術検定
- 危険物取扱者乙種
- パソコン利用技術検定 等

電気科

学校行事

4月

入学式
対面式



5月

生徒総会



6月

体育祭



7月

遠足



8月

9月

十和田市
秋祭り



10月

十和工祭



11月

修学旅行



12月

球技大会



1月

スキー教室



2月

学習成果
発表会



3月

卒業式

●ものづくりコンテスト出場記録

	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
機械・エネルギー科	県大会4位 東北大会出場	県大会優勝 東北大会3位	県大会優勝 東北大会3位	県大会優勝 東北大会5位
建築科	県大会優勝 県大会3位	県大会3位	県大会準優勝 東北大会準優勝	県大会準優勝 県大会3位
電子科	県大会奨励賞	県大会奨励賞	県大会準優勝 奨励賞	県大会準優勝 奨励賞
電気科	県大会準優勝	県大会奨励賞	県大会準優勝 東北大会3位	県大会優勝

●小学校とのものづくり連携

近隣小学校の高学年の児童を対象に、ものづくり体験教室を実施しています。

(内容例)

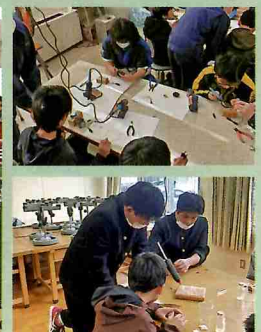
機械・エネルギー科

……機械加工によるミニスピーカーの製作

建築科……木材加工によるペン立ての製作

電子科……電子オルゴールごまの製作

電気科……ハーパーリウムLEDスタンドの製作



ものづくり事業

課題研究の取組

機械・エネルギー科



ゴーカートの製作



グランド均しの製作

3年生では課題研究の時間(週3時間)を利用して、グループ毎に研究テーマに向けて調査・研究やものづくりに取り組み、学校で学んだ知識や技能を駆使して探求していきます。1月にはその集大成として学習成果発表会を開き、それぞれのグループが作ってきたプレゼンテーション資料を用いながら研究結果について発表します。

電子科



太鼓の達人の製作



アーケードコントローラーの製作

建築科



軸組模型の製作



建築甲子園

自ら主体的に学び、郷土を愛し、勤労を尊び、
心豊かで未来を切り拓く調和のとれた産業人を育成する。【教育目標】

青森県立十和田工業高等学校グランドデザイン

校訓 不撓 探究 至誠 明朗



スクール・ミッション

外部機関と連携・協働した工業教育とキャリア教育を推進し、産業社会の変化に対応できる専門的な知識・技術や職業観・倫理観を身に付けるとともに、ものづくりを通じた地域との交流を通して、責任感と柔軟性を育み、豊かな心を持った、社会の健全で持続的な発展を担う人材を育成します。

育てたい生徒像
(グラデュエーション・ポリシー)



○社会で求められる資質・能力を理解し、社会や地域に貢献しようと自ら主体的に学び行動し続ける生徒。



○確かな専門知識・技術と実行力を兼ね備え、健全で持続的な社会の発展に寄与できる生徒。



○確かな職業観や倫理観と、社会の変化に即応できる柔軟性や責任感を兼ね備え、お互いを認め合う豊かな心を持った生徒。

学びの内容・方法
(カリキュラム・ポリシー)

土台づくり

- 学ぶ意欲を高める授業
- 学び直しを含めた個別指導
- 進路目標に応じた適切な教育課程編成により基礎学力の定着を目指した質の高い学習を実施します。

ものづくり

- 専門分野の充実した学習を目指す。
- 検定・資格取得
- 横断に横断した教科横断的な課題研究
- 外部機関と連携した協働学習を推進します。

人づくり

- 自己を見つめ多様な価値感を育成するために
- キャリア教育の推進
- 学業と部活動等の両立の推進
- ものづくり交流の実施を行います。

求める生徒像
(アドミッション・ポリシー)

ものづくりに興味・関心を持ち、新しい知識や技術を積極的に習得しようとする探究心や、資格取得等に自ら進んで取り組むチャレンジ精神を持った生徒。

高い規範意識を持ち基本的な生活習慣が身に付いていると共に、他者を思いやり協力して良好な人間関係を築ける生徒。

部活動、生徒会等の特別活動、ボランティア活動等、様々な活動に積極的に取り組んでいこうとする意欲のある生徒。

校訓



不撓
探究
至誠
明朗

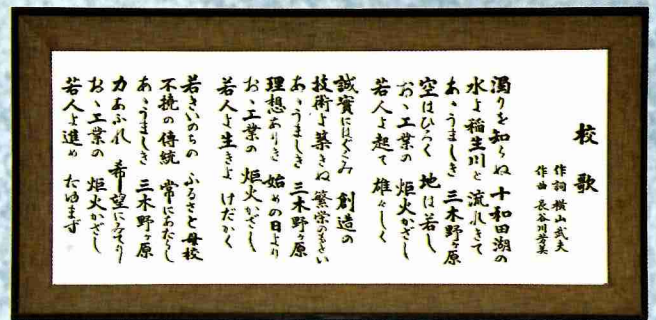
困難を進んで克服する勇気と根気強さのある人間を育てる

探究心を持って意欲的に課題に取り組む人間を育てる

誠実で礼儀正しい人間を育てる

心身ともに健康で明朗な人間を育てる

校歌 ～伝統と誇り～

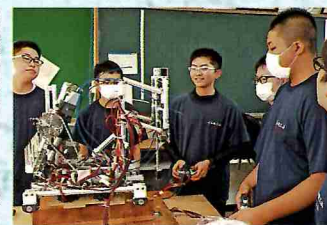


沿革

昭和38年4月	青森県立十和田工業高等学校開校（機械科・電気科）
昭和58年4月	建築科開設
平成元年4月	電子科開設
平成3年4月	電子機械科開設
平成14年3月	第一体育館完成（40周年記念事業）
平成16年3月	運動場整備工事完成
平成19年12月	青稜会館改築（合宿所）
平成23年4月	学科改編により 機械科から機械・エネルギー科へ
平成24年10月	創立50周年記念式典
令和2年4月	電子機械科募集停止（電子科に統合）
令和4年10月	創立60周年記念式典

部活動・愛好会

- 運動部** 野球、サッカー、柔道、陸上競技、卓球、バレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、弓道、バドミントン、ゴルフ
- 文化部** 美術、吹奏楽、放送技術、ロボット研究
- 愛好会** 機械研究、建築研究、電子研究、電気研究、茶道



青森県立十和田工業高等学校

〒034-0001 十和田市大字三本木字下平215-1 TEL: 0176-23-6178 FAX: 0176-23-6771

(進路指導室) TEL・FAX: 0176-23-6463

URL: <https://www.towada-th.asn.ed.jp/> E-mail: towada-th@asn.ed.jp

ホームページ

